

## 第11回九州選抜フットサル大会 実施要項

1. 名称  
第11回九州選抜フットサル大会
2. 主催  
九州フットサル連盟
3. 主管  
鹿児島県フットサル連盟
4. 後援  
九州サッカー協会
5. 特別協賛  
未定
6. 協賛  
株式会社 ミカサ
7. 協力  
未定
8. 期日  
2014年7月19日（土）～7月20日（日）
9. 会場  
鹿児島アリーナ（鹿児島市）
10. 参加資格
  - (1)一般財団法人日本フットサル連盟に加盟承認された県フットサル連盟の選出チームであること。
  - (2)前号の県フットサル連盟に加盟する3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
  - (3)第1～3号のチームに登録された16歳以上の選手（ただし、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。）であること。
  - (4)第1～3号に定めるチームには、1チームあたり最低3人以上の23歳以下の選手（1991年4月2日以降に生まれた者）を含むこと。
  - (5)第1～3号に定めるチームには、1チームあたり3人までの外国籍選手の登録を認める。  
ただし、当該外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2人を超えて同時にプレーをすることはできない。
  - (6)日本フットサルリーグに参加しているチーム所属選手の出場は認めない。
- 11.参加チーム  
九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。
- 12.競技形式
  - (1)8チームを4チームずつ2グループに分けリーグ戦を行う。各グループに前年度の上位2チ

ームをシードする。Ⅰグループ1位対Ⅱグループ2位チーム及びⅡグループ1位対Ⅰグループ2位による代表決定戦を行う。勝利した2チームに全国大会への出場権を与え、決勝戦は行わない。

(2) 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

グループリーグ：引分け

代表決定戦：

競技時間内で勝敗が決定しない場合は、10分間（5分ハーフ）の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決定しない場合は、ペナルティーマークからのキック（以下「PK方式」という。）により決定する。

PK方式に入る前のインターバル1分。

1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。

勝点は、勝ち：3、引き分け：1、負け：0とする。

ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦結果
- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づく警告、退場のスコアがより少ないチーム
 

i) 警告1件	1ポイント
ii) 警告2件によるレッドカード1枚	3ポイント
iii) 退場1件	3ポイント
iv) 警告1件に続くレッドカード1枚	4ポイント
- ⑦ 抽選

### 13.競技会規定

大会実施年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

(1) ピッチサイズ：原則として38m×20m

(2) 使用球：使用球:MIKASAフットサルボール

(3) 競技者の数

①交代要員の数：9名以内

②ベンチ入りできる人数：13名以内（交代要員9名以内、役員4名以内）

(4) 競技者の用具

①シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする（スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない）。

②すね当て：着用のこと。

- (5) プレーの時間とハーフタイムのインターバル
  - ：40分間（前・後半20分間）のプレーイングタイム
  - ：ハーフタイムのインターバルは10分
- (6) 競技時間内で勝敗が決しない場合は引き分けとする。
- (7) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。ただし、グループリーグでの警告累積は代表決定戦へは持ち越さない。また、グループリーグ最終戦で警告を受けたことによる出場停止については、グループリーグ終了時点で失効する。本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

#### 14.参加申込

- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり26名（役員6名・選手20名）を上限とする。
- (2) 申込締切日
  - 原紙：平成26年6月30日（月） 17：00 必着
  - データ：平成26年6月30日（月） 12：00 必着
- (3) 申込先（原紙を①に郵送、データを①②に送信）
  - 原紙**：参加申込書のコピー、メンバー提出用紙、プライバシーポリシー同意書、
  - ①〒890-0062 鹿児島市与次郎1-8-10 サンロイヤルホテル4階  
（一社）鹿児島県サッカー協会 フットサル連盟理事長 太原裕美
  - データ**：参加申込書、メンバー提出用紙
  - ①鹿児島県フットサル連盟 太原裕美 astrogirl\_star07@yahoo.co.jp
  - ②九州フットサル連盟理事長 吉村大作 mexico869002@yahoo.co.jp
  - ※データは①、②のいずれにも送信すること。
- (4) 参加申込書には必ず県フットサル連盟会長（理事長）の印を捺印し送付すること。
- (5) 選手変更は3名を上限に可能とする。日本サッカー協会発行の変更届に記入し、コピー15部を監督会議にて届出ること。  
※選手変更の対象となる選手は、第10条の定める参加資格を満たしていること。
- (6) 参加申込の手続き（郵送・データ送信）は、必ず県フットサル連盟代表者が行うこと。

#### 15.参加料

50,000円を代表者会議時に徴収する。

#### 16.ユニフォーム

- (1) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK 用共）。

- (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- (3) シャツの前面・背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- (4) 選手番号については1 から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号1はGKとする。
- (5) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号を付けること。
- (6) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (8) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

#### 17.組合せ

九州フットサル連盟において抽選を行い、決定する。

#### 18.代表者会議

2014年7月18日(金) 19:00 ~ (鹿児島市)

#### 19.その他

- (1) 第30回全国選抜フットサル大会(2014年9月13日(土)~9月15日(月・祝) きびじアリーナ(岡山県総社市)への出場権を上位2チームに与える。
- (2) 各試合の70分前に両チームの代表者、審判員等とのマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングにおいてメンバー提出用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。なお、チームの代表者は監督であること。
- (3) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については、本大会実施委員会において協議のうえ決定する。